

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 11 月 12 日 (2009.11.12)

【公開番号】特開 2002-135733 (P2002-135733A)
 【公開日】平成 14 年 5 月 10 日 (2002.5.10)
 【出願番号】特願 2000-321726 (P2000-321726)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/025 (2006.01)
 H 0 4 N 7/03 (2006.01)
 H 0 4 N 7/035 (2006.01)
 G 0 6 F 17/30 (2006.01)
 H 0 4 N 5/445 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/08 A
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z
 G 0 6 F 17/30 2 1 0 D
 H 0 4 N 5/445 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 9 月 25 日 (2009.9.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の番組の番組ガイドデータを受信する受信手段と、
 前記受信手段により受信された番組ガイドデータから各番組のジャンル情報を抽出する
 抽出手段と、

前記抽出手段によりジャンル情報が抽出されなかった番組に対して、番組ガイドデータ
 の内容を解析して意味ベクトルを生成し、生成した意味ベクトルと、予め記憶部に格納さ
 れた各ジャンルに対応する意味ベクトルとを比較し、比較結果に基づき該番組のジャンル
 情報を決定する決定手段と、を備えることを特徴とする番組情報処理装置。

【請求項 2】 さらに、ジャンル情報を含む検索条件を設定する設定手段と、
 前記抽出手段により抽出された各番組のジャンル情報、及び前記決定手段により決定さ
 れた各番組のジャンル情報とを用いて、前記複数の番組の中から、設定された前記検索条
 件に合った番組を検索する検索手段と、を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の番組
 情報処理装置。

【請求項 3】 前記決定手段は、予め記憶部に格納された各ジャンルに対応する意味
 ベクトルから、前記生成した意味ベクトルに近似した意味ベクトルを探索して、前記近似
 した意味ベクトルに対応付けられたジャンルを特定することにより、前記抽出手段により
 ジャンル情報が抽出されなかった番組のジャンル情報を決定することを特徴とする請求項
 1 又は請求項 2 に記載の番組情報処理装置。

【請求項 4】 さらに、前記抽出手段によりジャンル情報が抽出されなかった番組の
 番組ガイドデータに、前記決定手段により決定されたジャンル情報を付加する付加手段を
 備えることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 までのいずれか一項に記載の番組情報処理
 装置。

【請求項 5】 複数の番組の番組ガイドデータを受信する受信ステップと、
 前記受信ステップで受信された番組ガイドデータから各番組のジャンル情報を抽出する

抽出ステップと、

前記抽出ステップでジャンル情報が抽出されなかった番組に対して、番組ガイドデータの内容を解析して意味ベクトルを生成し、生成した意味ベクトルと、予め記憶部に格納された各ジャンルに対応する意味ベクトルとを比較し、比較結果に基づき該番組のジャンル情報を決定する決定ステップと、を備えることを特徴とする番組情報処理方法。

【請求項 6】 さらに、ジャンル情報を含む検索条件を設定する設定ステップと、

前記抽出ステップで抽出された各番組のジャンル情報、及び前記決定ステップで決定された各番組のジャンル情報とを用いて、前記複数の番組の中から、設定された前記検索条件に合った番組を検索する検索ステップと、を備えることを特徴とする請求項 5 に記載の番組情報処理方法。

【請求項 7】 前記決定ステップにおいて、予め記憶部に格納された各ジャンルに対応する意味ベクトルから、前記生成した意味ベクトルに近似した意味ベクトルを探索して、前記近似した意味ベクトルに対応付けられたジャンルを特定することにより、前記抽出ステップでジャンル情報が抽出されなかった番組のジャンル情報を決定することを特徴とする請求項 5 又は請求項 6 に記載の番組情報処理方法。

【請求項 8】 さらに、前記抽出ステップでジャンル情報が抽出されなかった番組の番組ガイドデータに、前記決定ステップで決定されたジャンル情報を付加する付加ステップを備えることを特徴とする請求項 5 から請求項 7 までのいずれか一項に記載の番組情報処理方法。

【請求項 9】 請求項 5 から請求項 8 までのいずれか一項に記載の番組情報処理方法の各ステップをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明に係る番組情報処理装置は、複数の番組の番組ガイドデータを受信する受信手段と、受信手段により受信された番組ガイドデータから各番組のジャンル情報を抽出する抽出手段と、抽出手段によりジャンル情報が抽出されなかった番組に対して、番組ガイドデータの内容を解析して意味ベクトルを生成し、生成した意味ベクトルと、予め記憶部に格納された各ジャンルに対応する意味ベクトルとを比較し、比較結果に基づき該番組のジャンル情報を決定する決定手段とを備える。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明に係る番組情報処理方法は、複数の番組の番組ガイドデータを受信する受信ステップと、受信ステップで受信された番組ガイドデータから各番組のジャンル情報を抽出する抽出ステップと、抽出ステップでジャンル情報が抽出されなかった番組に対して、番組ガイドデータの内容を解析して意味ベクトルを生成し、生成した意味ベクトルと、予め記憶部に格納された各ジャンルに対応する意味ベクトルとを比較し、比較結果に基づき該番組のジャンル情報を決定する決定ステップとを備える。